



「商店街はなぜ滅びるのか」

～新しい商店街の可能性と地域づくり～

日本の近代化とともに、「理念としての商店街」がいかに成立したかを素描するとともに、その理念が日本社会に根付き、かつ忘却されるプロセスを、社会経済的文脈のなかでひもとく。そのうえで、商店街が存在することが、地域社会において、どのような利点を有しているのか、またその再生にどのような施策が考えられるのかを、社会政策論などの観点から解説します。

講師：新雅史プロフィール
アラタ マサフミ

1973年福岡県生まれ。東京大学人文社会系研究科博士課程（社会学）単位取得退学。専攻は産業社会学・スポーツ社会学。現在、学習院大学大学院ほかで非常勤講師を務める。著書に、初の単著にして2012年5月刊行以来版を重ねている『商店街はなぜ滅びるのか - 社会・政治・経済史から探る再生の道』（光文社新書）がある。



日時：平成26年 **2/19水** 19:00~21:00 **定員 60名**

会場：茅ヶ崎商工会議所 4階 大会議室

所在地：茅ヶ崎市新栄町13-29

お車でのご来場はご遠慮ください

- §1 胎動期 商店街は伝統的なのか？
「商店街」という理念の成立
- §2 安定期 「両翼の安定」の成立
爛熟する商店街
- §3 崩壊期 「両翼の安定」の奈落
日本問題と構造改革
- §4 そして… 「両翼の安定」を超えて
商店街の可能性と地域づくり

共催：茅ヶ崎商工会議所商業部会・茅ヶ崎商工会議所
茅ヶ崎市商店会連合会・茅ヶ崎市
お申込・お問合せ：
茅ヶ崎商工会議所 中小企業相談所
TEL 0467-58-1111 FAX 0467-86-6601
Mail soudan@chigasaki-cci.or.jp
FAX・メールでのお申込みは、セミナー名と
受講者名、連絡先を明記してください

茅ヶ崎商工会議所中小企業相談所 行 (FAX 0467-86-6601)

「商店街はなぜ滅びるのか」受講申込書

会社名(又は屋号)： _____ 業 種： _____

所在地： _____ 電 話： _____

受講者氏名： _____ F A X： _____

ご記入いただきました個人情報は、セミナー運営以外の目的で使用することはありません。